

うずしおくん・
うずひめちゃんと
学ぼう！

じ ち き ほん じょう れい

鳴門市自治基本条例

自分たちのまちは 自分たちの手で
～主役はわたしたち～

いっしょに学ぼう！
“まちづくり”



パンフレットを
タブレットでも
見られるよ！



鳴門市の市章
うずしお
渦潮をイメージして
作られています。



鳴門市の花「ハマボウ」
7月頃、黄色い花が咲き
ます。市内のあちらこち
らで見ることができます。



鳴門市の木「モチ」
晩秋に果実が赤く熟し、
美しい色で楽しませて
くれます。



鳴門市の鳥「コウノトリ」
絶滅危惧種で、国の天然
記念物。鳴門でヒナが誕
生し、羽ばたいています。

登場人物紹介

「なる」ちゃん



明るくて、しっかりものの女の子。
のどかな渡船が大好き！
風がそよぐれんこん畑やイモ畑の
風景もお気に入り。

「とし」くん



好奇心いっぱい元気な男の子。
鳴門の海で釣りをするのが
大好き！焼きイモも大好物。

1. わたしたちのまち「鳴門」を知ろう！

鳴門市は、徳島県の北東部にあるまちで、^{おおなる と きょう}大鳴門橋で兵庫県の淡路島とつながっていることから、「四国の玄関口」ともいわれています。面積は135.66km²、人口は約55,000人（令和5年1月現在）です。

自然



・渦潮

…直径が20mを超えることもあり、世界的にも珍しいとされているよ。

・海に山に、自然がいっぱい

…その恵みを生かして、農業や^{せいえんぎょう}漁業、製塩業などの産業が発展してきたよ。塩づくりは、約400年前から技術が受け継がれているよ。

あたたかい人 楽しいイベント

・お接待

…四国八十八カ所めぐりの出発点として、昔からずっとお遍路さんをあたたかく迎えてきたよ。

・ドイツとの交流

^{ばんどうふりょしゅうようしよ}…板東俘虜収容所のドイツ兵との心あたたまる交流に始まり、今でもリューネブルク市との交流が続いているよ。

・阿波おどり、花火大会

…熱気あふれる夏の風物詩！阿波おどりは県内で最も早く始まるよ。花火の規模は県下最大といわれているよ。



特産物

・おいしい食べ物がいっぱい！



なると金時



鳴門鯛



れんこん



梨



わかめ



鳴ちゆるうどん

歴史・文化・伝統工芸

・「第九」アジア初演の地

…1918年に、アジアで初めてベートーヴェンの「第九」が全曲演奏されたよ。

・大谷焼

…約240年の歴史を持つ伝統工芸品だよ。日本一といわれる大きな焼き物もあるよ。

・大塚国際美術館

…西洋名画を原寸大の陶板で展示しているよ。



スポーツ



・「徳島ヴォルティス」のホームタウン

…Jリーグのチームが身近にあって、まちが盛り上がるよ。

・ウズパーク (ボートレース鳴門)

…スケートボードやバスケットボールなどができるから、みんなで楽しめるよ。

♪ 鳴門には

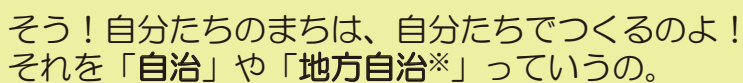
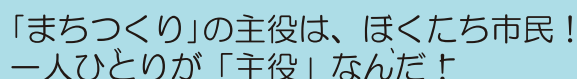
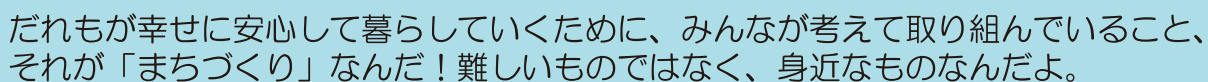
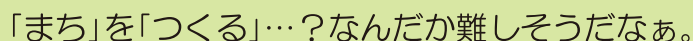
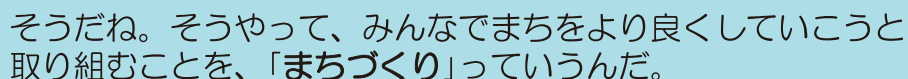
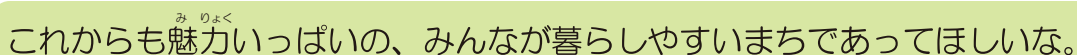
^{じまん}自慢できるところがいっぱい



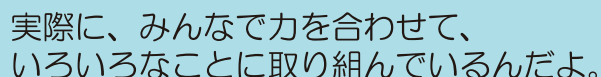
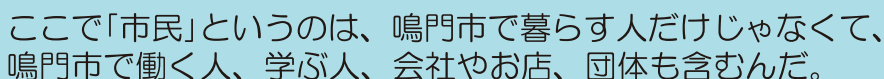
ワーク：探してみよう！

・鳴門の良いところは、他にどんなところがあるかな？

2. どうすれば、ずっと暮らしやすいまちにできるかな？



※地方自治：地域の問題を解決し、よりよい暮らしにつながる政治を住民の意思にもとづいて進めていくこと



3. 身近にある「まちづくり活動」

災害から
身を守ろう



その1 ぼうさいくんれん 防災訓練

市内では、いざというときに備えて、自主防災会をはじめとした多くの団体が、避難訓練や炊き出し訓練などをおこなっています。



地震などの災害から身を守るためには、地域が一体となって取り組むことが大切です。

ワーク：やってみよう！

- ・いざというときに備えて、家族で話し合おう！
- ・地域の防災訓練に参加して、避難場所や避難方法を覚えよう！

※「自主防災会」とは？



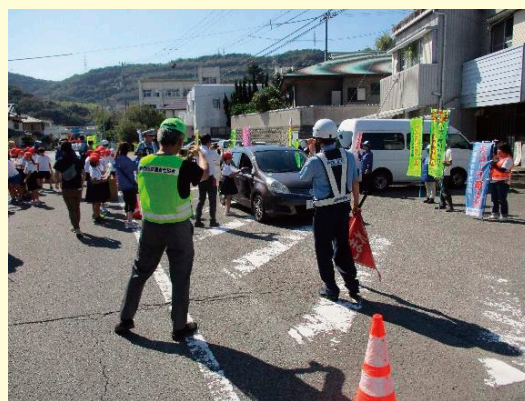
災害による被害を防止したり少なくしたりするために、自主的に防災活動を行う地域の団体。

安全なまち
にしよう

その2 安全な まちづくり運動

市内では、安全・安心なまちにするために、地域の人々が学校周辺をパトロールしたり、通学路で登下校中の子どもたちを見守ったりしています。

また、交通事故をなくすため、多くの人たちが交通キャンペーンに参加し、注意を呼びかけています。



※「いかのおすし」って知ってる？

- 「いか」…いかない（知らない人について行かない）
- 「の」…のらない（知らない人の車に乗らない）
- 「お」…おおごえをだす
- 「す」…すぐにげる
- 「し」…しらせる（何かあったら大人に知らせる）



ワーク：確認してみよう！

- ・みんなは交通ルールを守れているかな？
- ・「いかのおすし」を忘れないように行動しよう！



ぼくたちが、安全・安心に暮らせるのは、地域の人々が支えてくれているからだね。



美しいまち
にしよう

その3 かんきょう 環境美化活動・花いっぱい運動



市内では、多くの人たちが、地域のなかで
いっせいせいそう一斉清掃や花を植える活動を行っています。



また、地域や学
校などで行われて
いるEM菌きんを活用
した水路や河川の
水質浄化活動しやうかも、
美しいまちにする
ための大切な取り
組みです。



ワーク: やってみよう!

- ・地域の清掃やごみの分別に協力
してみよう!
- ・資源しげんごみ(缶や古い新聞・雑誌など)
の回収に協力して、リサイクルを心が
けよう!

※「EM菌」とは?

にゆうさんきん こうぼきん
乳酸菌や酵母菌など、人にも環境にもやさし
い微生物たちのこと。ヘドロを分解して水を
きれいにする効果があるとされているよ。
えんそ せんざい
塩素や洗剤を使わない分、川や海への負担が
少ないとされているんだ。学校のプールを
そうじ掃除する時にも使われているよ。



そのほか、こんなことも「まちづくり」につながるよ!



お祭りなど、地域の
行事に参加する



伝統文化にふれる



まちの人や観光客に
親切にする



あいさつ運動を
する

わたしたちが普段取り組んでいることも、立派な「まちづくり」なんだね!

ワーク: 考えてみよう!

- ・「まちづくり活動」には、他にどんなものがあるかな?
- ・自分たちでできる「まちづくり」には、どんなものがあるかな?



4.「自治基本条例」ってなに？



わたしたちを含めて、多くの人々によって「まちづくり」が行われていることがわかったよ。

でも、たくさんの人でやるのって、難しそう…。



そうだね。

まちには、子どもから大人まで、いろいろな人が暮らしていて、その人たちがそれぞれ、「こんなまちにしたい！」とか、「こんな問題を解決したい！」という思いを持っているよ。そういった意見が、ときには分かれることもあるもんね。



ぼくたちのクラスでも、みんなの意見が分かれる時があるなあ。

そんな時は、「学級会で話し合って決める」というルールがあるよ！



そう！みんなでなにかをするときには、話し合うことやルールが必要よね！それは「まちづくり」も同じ。暮らしやすいまちにするために、「まちづくり」についてのルールを決めたもの、それが「自治基本条例」なの！自治基本条例は、「まちづくりの憲法」とも呼ばれているのよ！

自治 基本 条例

自分たちのまちは
自分たちでつくる

おおもととなる
大切なこと

そこで暮らす人々が
守らなければ
ならないルール

→ 自分たちのまちのことを自分たちで考えて決め、
つくっていくために、
みんなが守らなければならない大切なルール



5. どんなことが書かれているの？



「鳴門市自治基本条例」には、例えばどんなことが書かれているの？

まちづくりにおけるそれぞれの役割や、「市民が主役のまちづくり」を進めていくための大切な考え方などが書かれているよ。一部を見てみよう！



前文には基本となる考えが書いてあるの。憲法と同じよね！



鳴門市自治基本条例前文【一部抜粋】

私たち一人ひとりが、自らの役割や責務を自覚し、主体的に市政に参画するとともに、議会や行政の責務や特性を理解し、信頼し、また補完※しあいながら、それぞれの持つ力を発揮して、まちづくりを進めていくことが必要です。

ここに私たちは、鳴門市の自治のあり方を明らかにし、市民等が主役のまちづくりを実現するため、この条例を定めます。

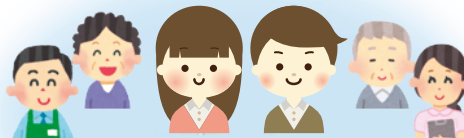
※補完：互いに補いあうこと



みんなでまちづくりを進めるための役割

それぞれが大切な役割を持っているよ。
お互いに協力してまちづくりを行おう！

市民



主役としての自覚を持ち、
みんなで力をあわせて、積極的に
まちづくり活動を進めます。

- 市議会議員選挙
- 市政への参画
(議会の傍聴や議員に
意見を伝えるなど)

- 情報提供
(議会で行政に市民が
知りたいことを質問)

議会

(議員：選挙で選ばれた市民の代表)



行政の仕事がきちんとできているか、
税金が正しく使われているかを
チェックし、鳴門市としての考え方や、
これからのことを話し合い、決定します。

- 計画や予算を審議
- 行政の仕事がうまく
進んでいるかを監視
- 政策を提言

- 計画や予算などの
議案を提出
- 市政運営について説明



ワーク：やってみよう！

鳴門市公式ウェブ
サイトで、行政や
議会がどんなことを
しているのか見てみよう！



- 市長選挙
- 市政への参画
(パブリックコメントや
アンケートで市に
意見を伝えるなど)
- 税金などを負担

行政

(市長、市の職員)



市民が暮らしやすくなるように計画を
たてたり、予算を決めたりして
仕事を進め、みんなのまちづくり
活動を応援します。



まちづくりをうまく 進める3つの原則

市民・議会・行政は、この3つの原則（ルール）を大切にしまちづくりを進めるよ。

1 参画

まちづくりについて意見を出すことや、まちづくり活動に加わること。

参加するだけじゃなくて、自分から進んで積極的に関わることを

「参画」と言うよ。



2 協働

みんなが同じ目的のために協力しながらまちづくりを進めること。

協働するためには、よく話し合ってお互いを理解して、力を合わせていくことが大切だよ。



3 情報共有

お互いの情報を交換して、みんなが同じ情報を知っているようにすること。

まちづくりを一緒に進めるためには、みんなが同じ情報を知っていることが大事だよ。



ちなみに、鳴門市自治基本条例では、子どもたちも「まちづくり活動」ができるように、みんなで協力していくことを定めているんだ。

（子どもの権利）

第7条 市及び市民等は、子どもの権利等を尊重するとともに、まちづくりへの参画の機会確保に努めます。

わたしたちのことも書かれているなんて、なんだかうれしいなあ。



鳴門市自治基本条例は、条例をつくるためにおよそ1000人もの人が関わって、みんなの意見を大切に作られているの。



鳴門市が自慢できることには、この「自治基本条例」もあるんだね！さっそく、今日帰ったら家族に話してみよう！！



レベルアップ！

「We Love なんとデー
～鳴門のためにできることをする日～」という取り組みがあるよ。

鳴門のために、できることをできる範囲でやってみようという日だよ。みんなは、どんなことが思いつくかな？考えてみよう！

ヒント★ 例えば、こんなことも鳴門のためになるよ！

- ・公園や道路の清掃をする
 - ・リサイクルに協力する
 - ・市内のイベントに参加する
 - ・エシカル消費に取り組む
 - ・自分たちのまちの歴史・文化などについて勉強する
 - ・徳島ヴォルティスの応援をする
- （全国からサポーターがやって来て、まちがにぎわうよ！）

みんなで力を合わせて、わたしたちのまち「鳴門」を、もっともっとステキにしていこうね！



うずしおくんうずひめちゃんと学ぼう！

鳴門市自治基本条例（平成23年3月制定）
令和5年3月改訂

〈発行〉

鳴門市 市民生活部 市民協働推進課

〒772-8501 徳島県鳴門市撫養町南浜字東浜170

電話 ☎：088-684-1189

Eメール：shiminkyodo@city.naruto.i-tokushima.jp